

# 2026年3月期 第3四半期決算説明資料

2026年2月13日

ポラリス・ホールディングス株式会社



# 目次

- エグゼクティブサマリー
- 決算ハイライト
- 決算概要
- 事業概況
- 事業トピックス
- 新規出店の状況
- 中期経営計画の進捗状況
- 株主価値向上への取り組み

Appendix

# 当社の業績に関するご留意点

1

2024年12月 (株)ミナシアのM&Aが完了したことで  
2025年3月期より**会社規模が大幅に拡大**しています

2

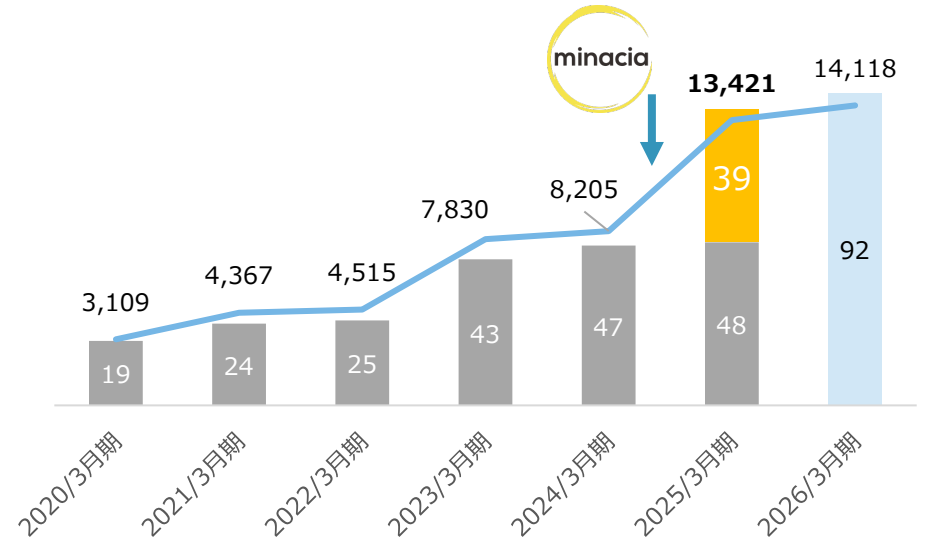
ミナシアのM&Aに伴い、新株の発行を行ったこと、年間13億円の「のれん償却費」を計上していることから、当社では実質的な会社の収益力を表す**のれん償却前の各利益・税引前EPSを重視**しています

※のれん償却に関する詳細はAppendix 33ページをご参照ください

3

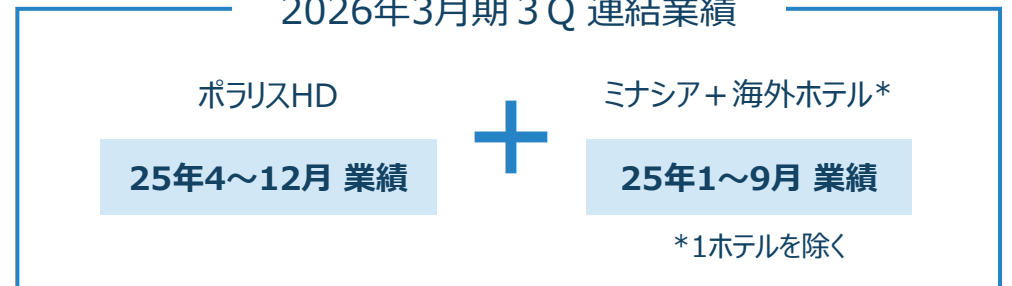
ポリスHDとミナシア及び海外ホテルでは会計年度が異なるため連結業績の**業績取込み期間にずれがあります**

運営ホテル数・客室数の推移



\* 2025年12月末現在

2026年3月期 3Q 連結業績



# エグゼクティブサマリー

## 決算・業績見込み

売上は前期比で**2.2倍**  
業績予想達成に向けて  
順調に進捗

## 事業環境

2025年訪日外客数は過去最高  
**4,268万人**  
日中関係悪化の影響は12月から

## 事業概況

RevPARは前年同期比で  
**+12.8%**  
運営ホテルの収益向上が継続

## 新規出店の状況

19ホテルの新規出店が決定済み  
**順調に規模拡大**

## 中期経営計画の進捗

2027年3月期計画値の達成に向け  
**順調に事業が進捗**

## 株主還元の取り組み

増配に続き  
**株主優待の拡充**  
を決定

# 3Q決算ハイライト〔のれん償却前〕

## 業績予想の達成に向けて順調な進捗

前年同期比で売上約2.2倍、税引前EPSは約3.2倍  
経常利益の対業績予想進捗率は85%

単位:百万円	3Q累計実績		修正後 業績予想 2025年11月13日発表		前年同期比 前期3Q vs 当期3Q	
	前期※1	当期	金額	進捗率	増減額	増減率
売上高	16,212	36,034	46,600	<b>77%</b>	19,822	+122%
営業利益	1,183	4,090	4,904	<b>83%</b>	2,906	+246%
経常利益	577	3,238	3,804	<b>85%</b>	2,661	+462%
税引前 四半期純利益	577	3,304	3,804	<b>87%</b>	2,727	+473%
税引前EPS (円)	4.49	14.13	16.27	<b>87%</b>	9.64	+215%

- ※ 1. 一時的な要因である出資分配益の影響を除外した数値。  
2. ミナシア及び海外ホテル（1ホテル除く）の業績は2025年1月～9月期の業績を取込み。  
3. のれん償却はミナシア買収に伴って2025年3月期第4四半期より発生。詳細はAppendixに記載。

### 決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

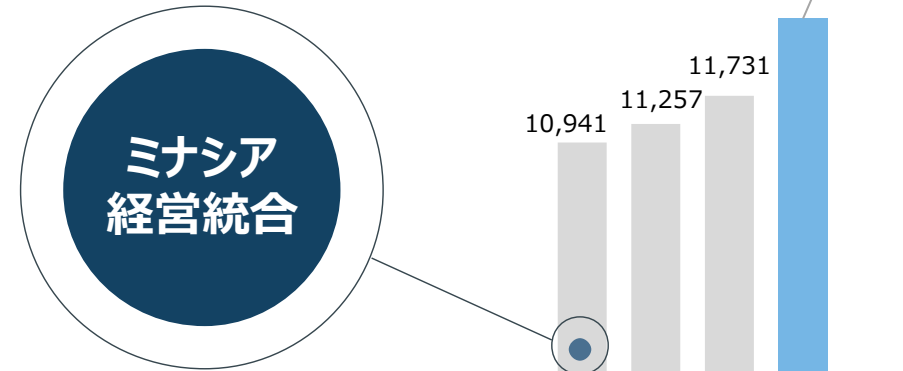
Appendix

- 決算ハイライト
- 決算概要**
- 事業概況
- 事業トピックス
- 新規出店の状況
- 中期経営計画の進捗状況
- 株主価値向上への取り組み
- Appendix

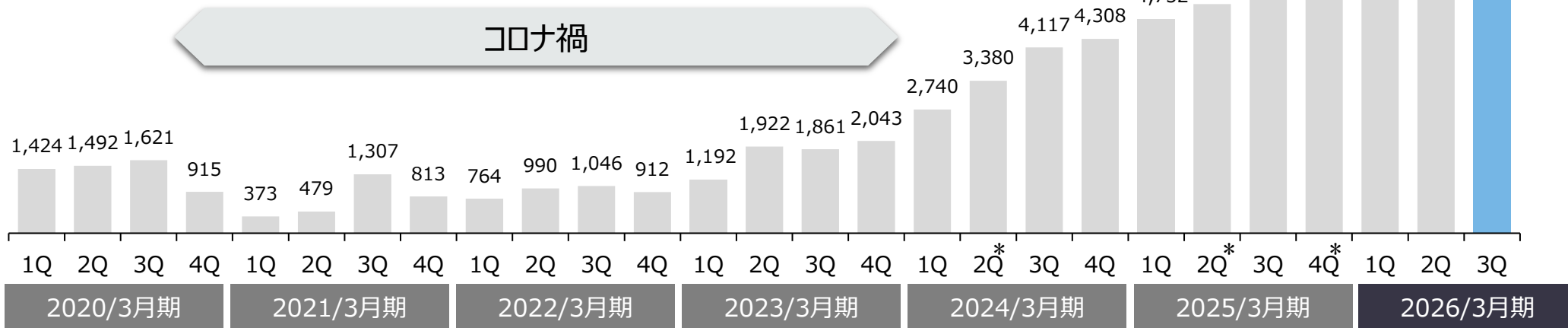
# 決算概要：四半期売上の推移

ミナシア統合後も既存ホテルの売上増加及び新規出店による売上増加が順調に推移し、

## 過去最高値を達成



単位：百万円

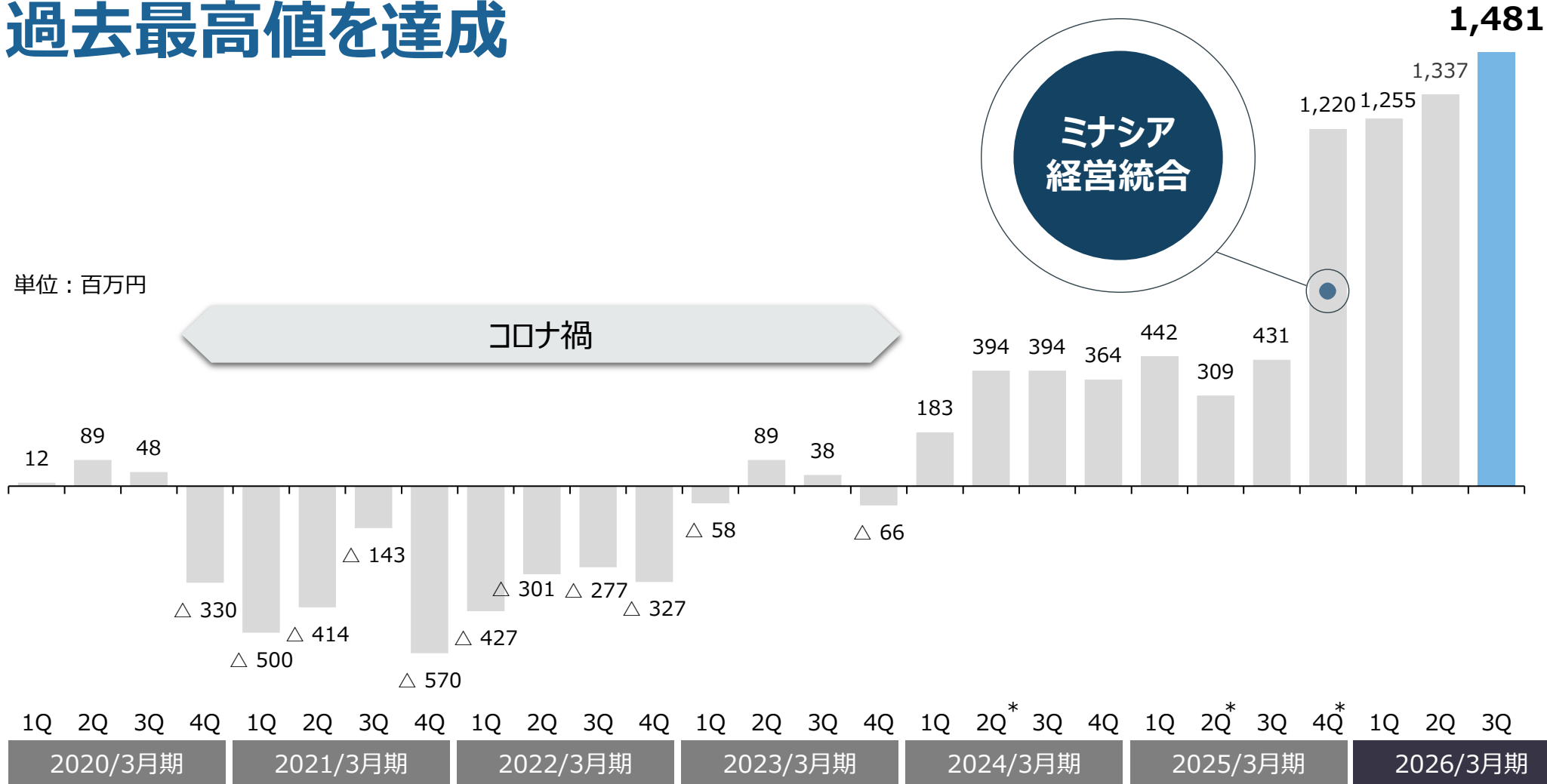


\*一時的な要因である不動産売却及び出資分配益の影響を除外した数値。

# 決算概要：四半期営業利益（のれん償却前）の推移

売上増加に伴い営業利益も順調に増加し、

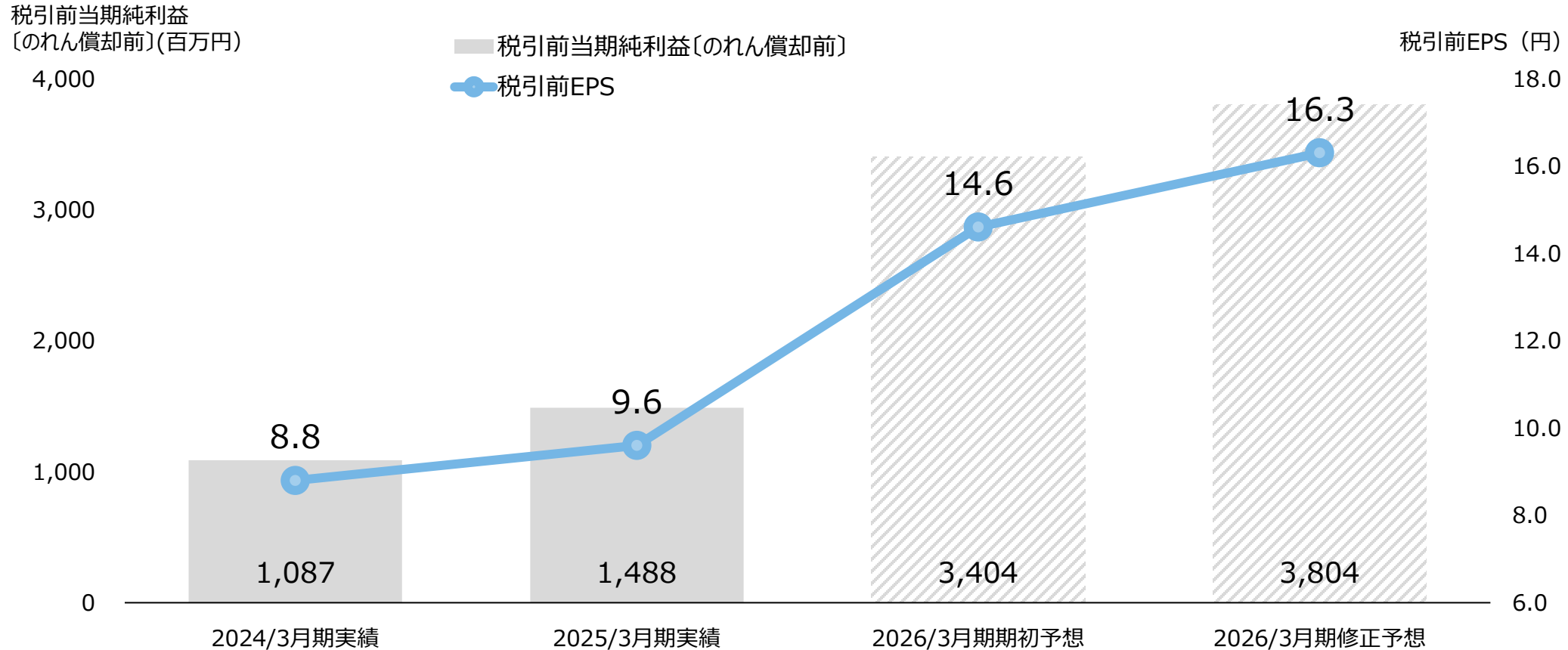
## 過去最高値を達成



\*一時的な要因である不動産売却及び出資分配益の影響を除外した数値。

# 決算概要：税引前EPSの推移

ミナシアの統合、既存ホテルの収益向上および新規出店により  
**税引前EPS<sup>注</sup>は順調に成長**



注：税引前当期純利益〔のれん償却前〕÷期中平均株式数で計算。2024年3月期および2025年3月期は一時的な利益である不動産投資持分売却益等を除外。



# 事業概況：国内ホテルKPI

インバウンドを含む堅調な需要に支えられ直近3か月のRevPARは  
**前年同期比で12.8%増加と好調な結果**

10月～12月（3ヶ月）

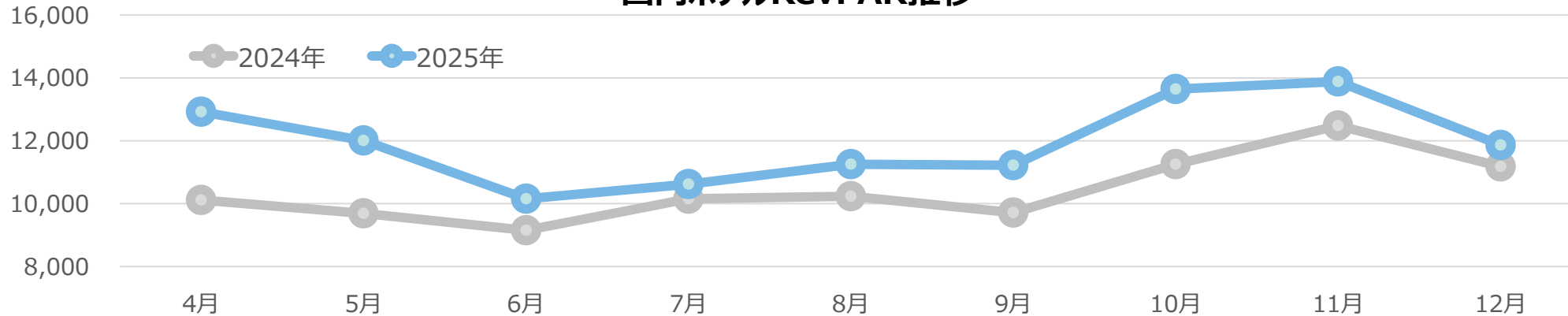
4月～12月（9ヶ月）

比較可能ホテル：  
65ホテル

	実績		前年同期比	
	前期	当期	増減数	増減率
客室稼働率	89.3%	91.7%	+2.3%	-
ADR（円）	13,021	14,316	+1,295	+9.9%
RevPAR（円）	11,630	13,122	+1,492	<b>+12.8%</b>
インバウンド比率	48.8%	53.4%	+4.6%	-

	実績		前年同期比	
	前期	当期	増減数	増減率
客室稼働率	87.6%	90.7%	+3.1%	-
ADR（円）	11,957	13,203	+1,246	+10.4%
RevPAR（円）	10,475	11,969	+1,494	+14.3%
インバウンド比率	46.4%	51.8%	+5.4%	-

国内ホテルRevPAR推移



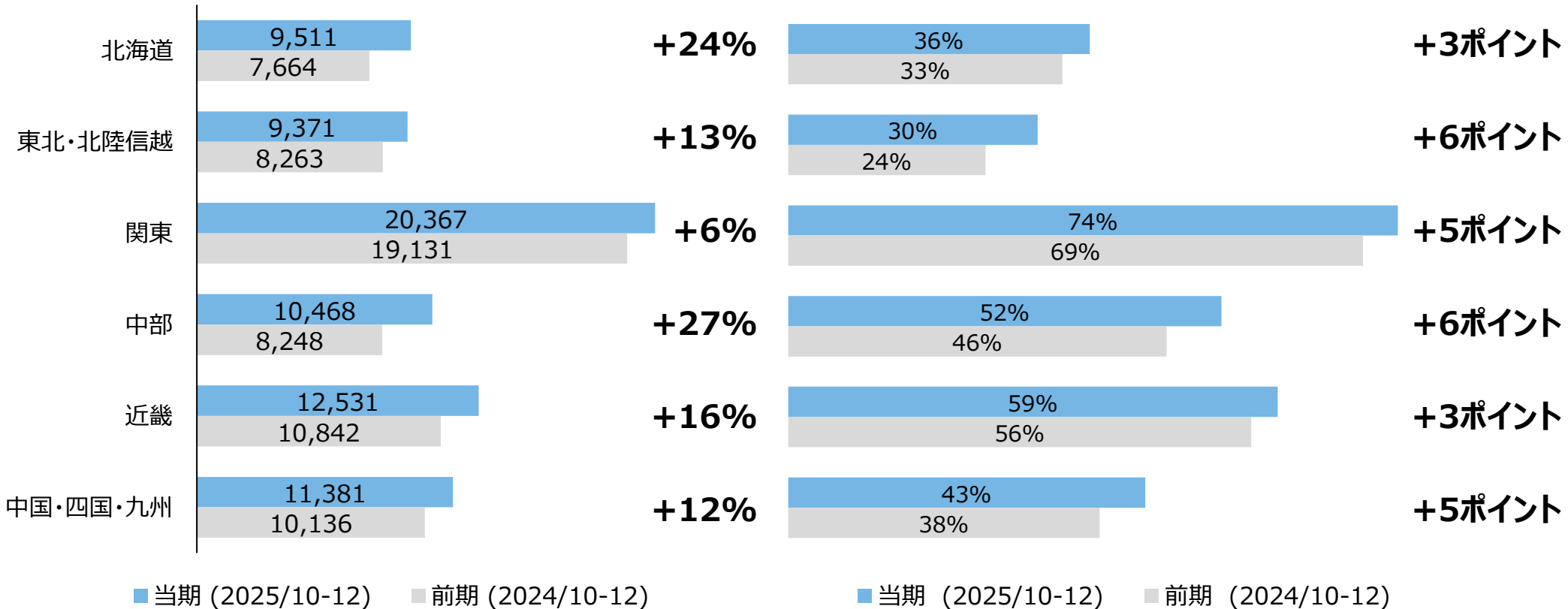
# 事業概況：国内ホテルKPI〔エリア別KPI〕 10～12月

## 全てのエリアにおいてRevPARが増加

特に北海道、中部エリアが好調に推移

RevPAR (円)

インバウンド比率 (延宿泊者数)



決算ハイライト

決算概要

**事業概況**

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

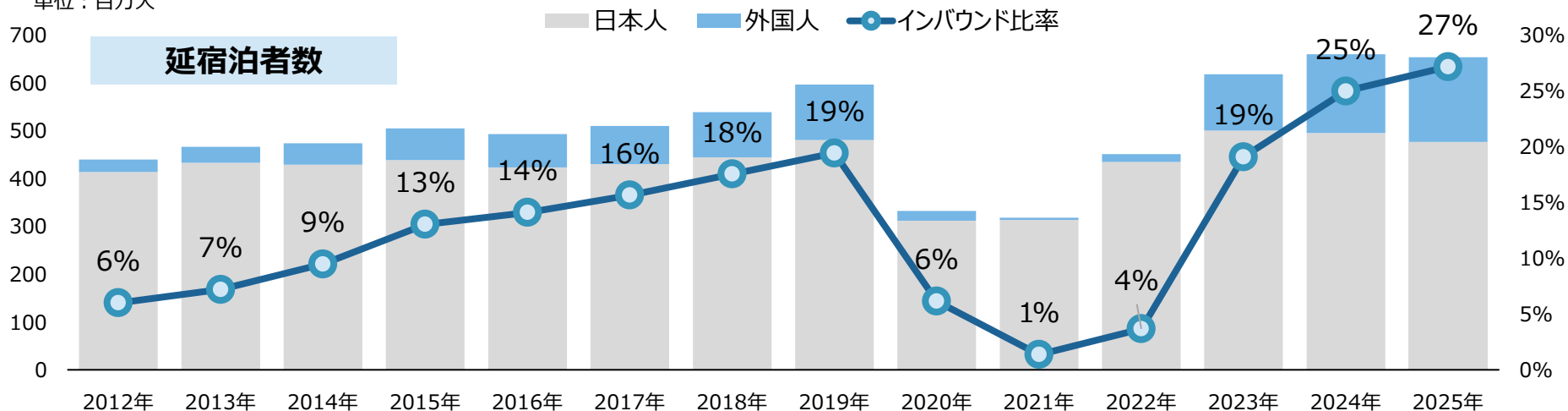
株主価値向上への取り組み

Appendix

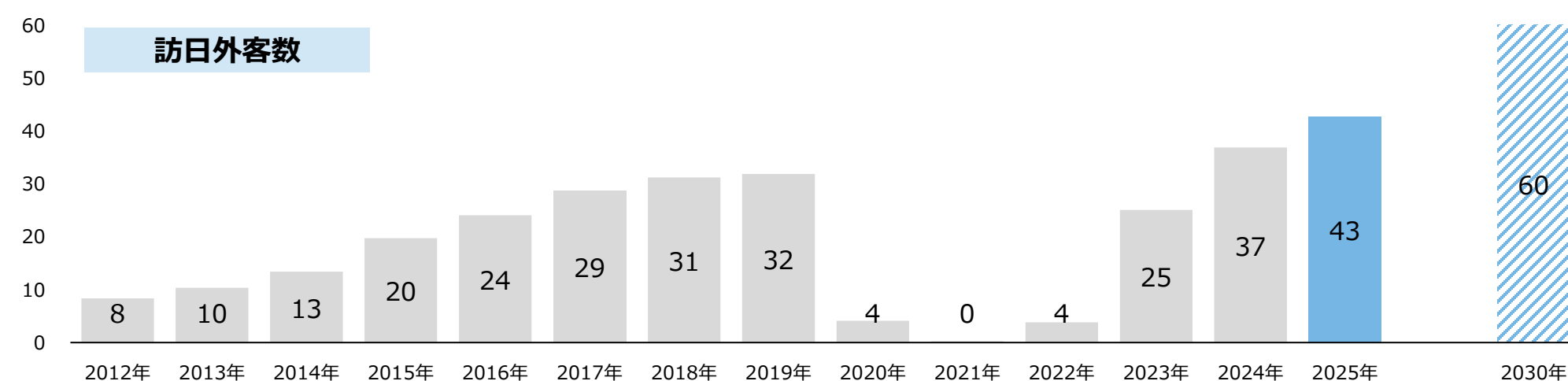
# 事業概況：延宿泊者数・訪日外客数推移

## 訪日客6,000万に向けて成長が継続

単位：百万人



単位：百万人



出所：観光庁「宿泊旅行統計調査」及び日本政府観光局「訪日外客統計」を基に当社作成

# 事業概況：国籍・エリア別インバウンド動向

中国に加え**北米・欧州・東南アジアマーケットが力強く成長**

決算ハイライト

決算概要

**事業概況**

事業トピックス

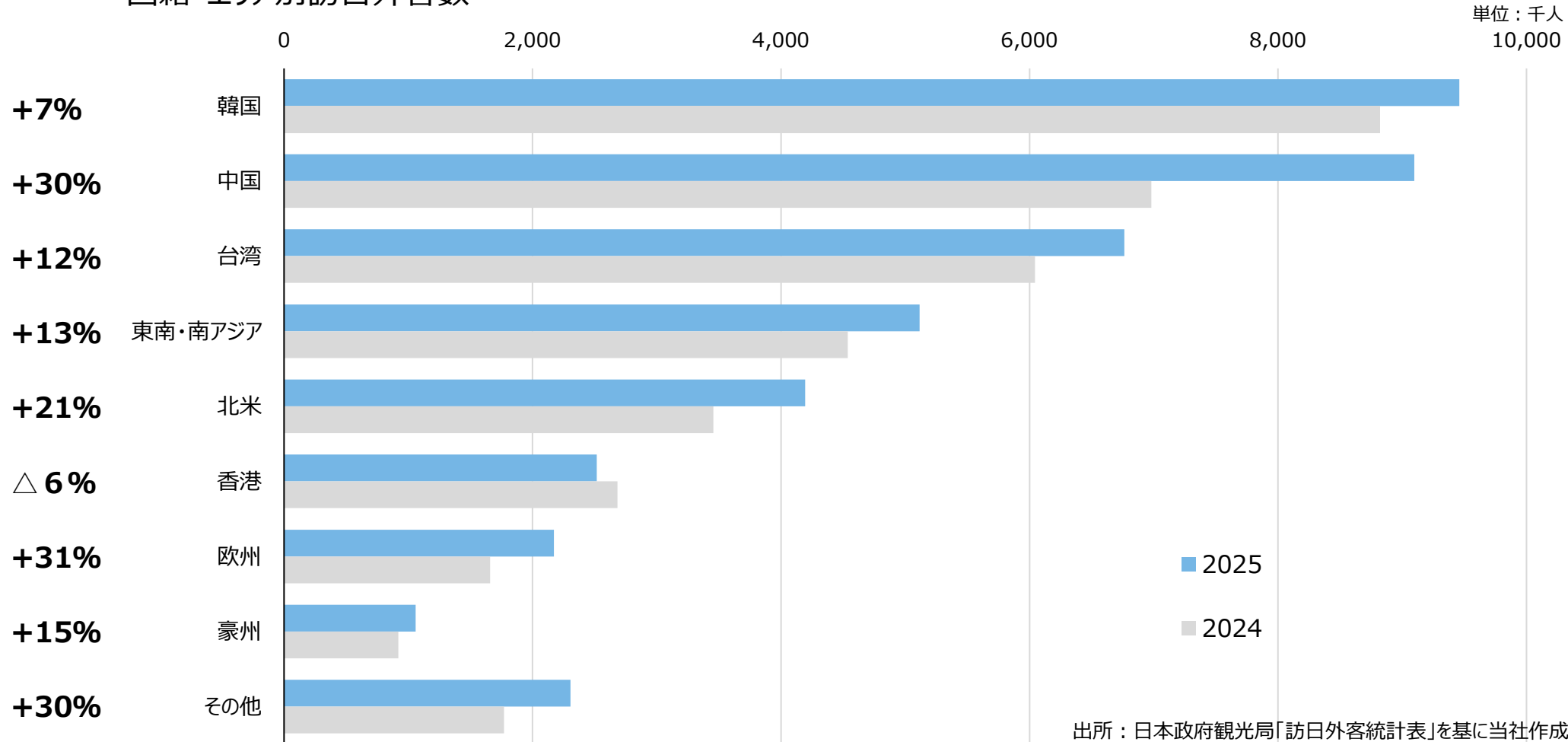
新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

国籍・エリア別訪日外客数



出所：日本政府観光局「訪日外客統計表」を基に当社作成

決算ハイライト

決算概要

**事業概況**

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

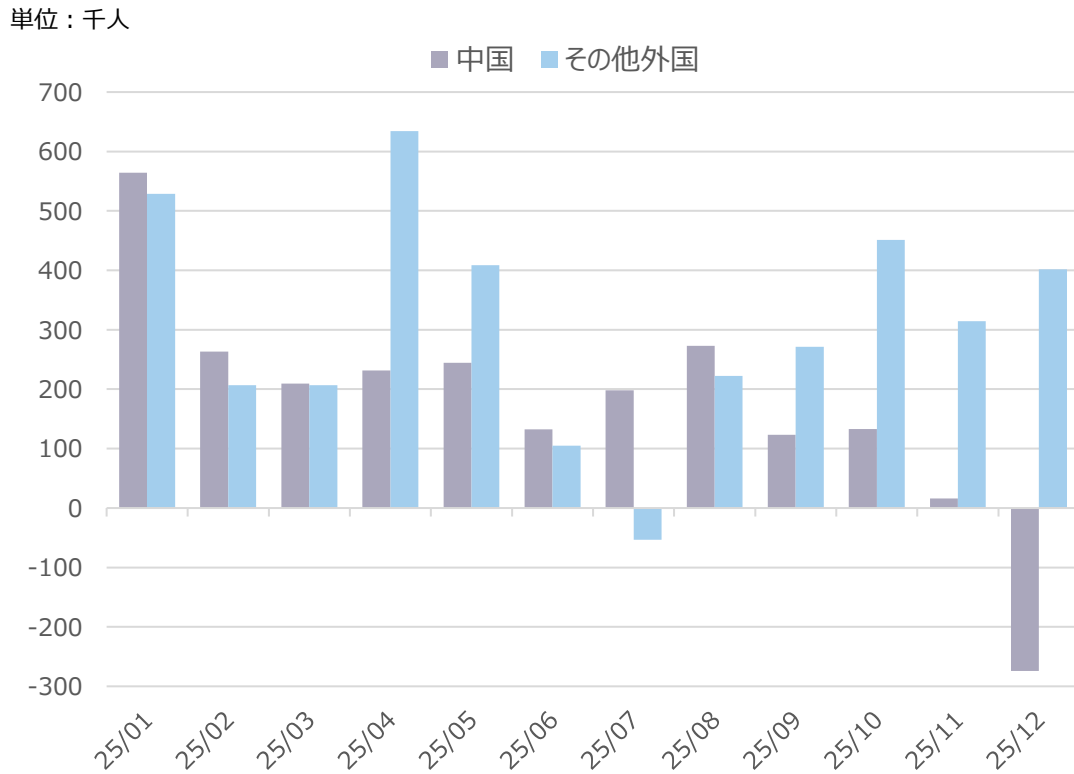
株主価値向上への取り組み

Appendix

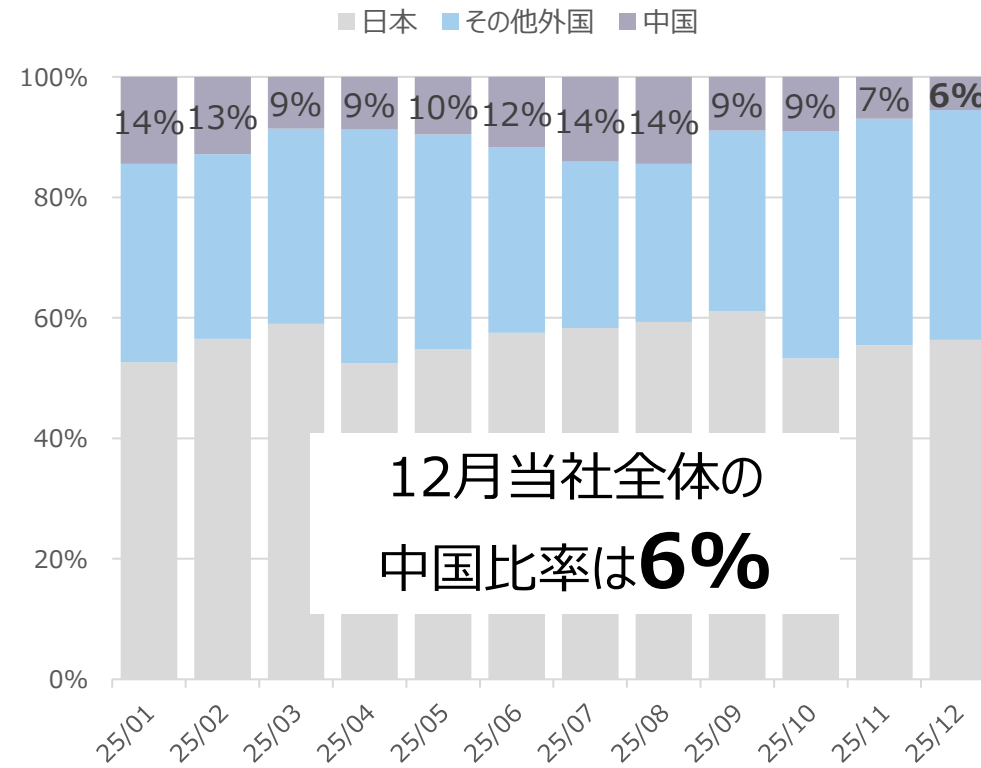
# 事業概況：日中関係悪化の影響

2025年12月の中国人訪日客は大幅に減少したものの、  
中国以外の訪日客が引き続き増加ペースを維持

訪日外客数 前年同月比増減値



国籍別延販売客室数構成比



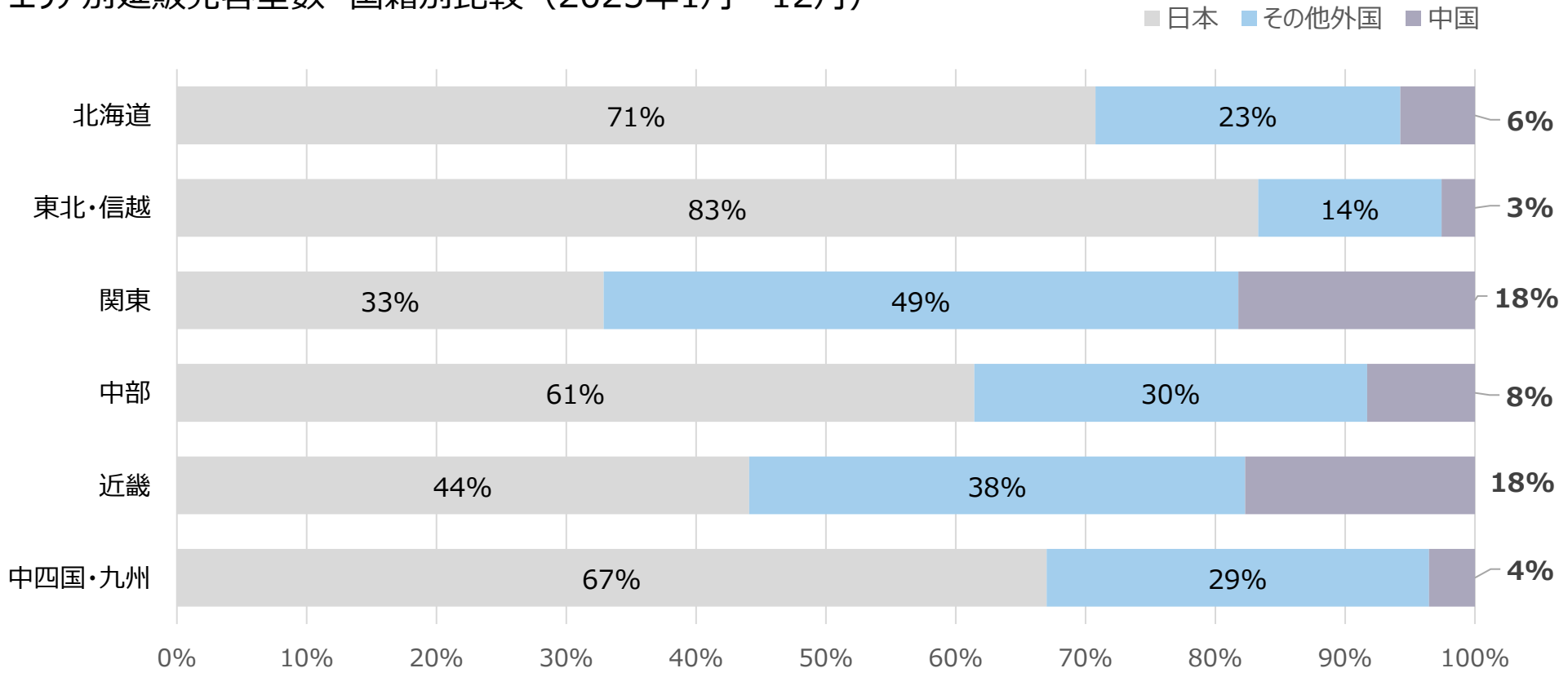
- 決算ハイライト
- 決算概要
- 事業概況**
- 事業トピックス
- 新規出店の状況
- 中期経営計画の進捗状況
- 株主価値向上への取り組み
- Appendix

# 事業概況：国内ホテルKPI〔エリア別、国籍別販売実績〕

## ポートフォリオの地域分散効果により影響は限定的

中国人ゲストの割合が高いのは関東・近畿エリアでその他エリアでは10%未満  
 中国人ゲストの減少が仮に長期化しても、中国以外のゲストが増加傾向にあり減少をカバー

エリア別延販売客室数 国籍別比較（2025年1月～12月）



決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

# 事業トピックス

## PMIの進捗

- 新ロイヤリティプログラム『**KOKO FAMILY**』を開始
- ブランド統合が順調に進捗。2026年4月に全ホテルのリブランドが完了予定
- ポラリス・ミナシアの組織統合・再編及び事務所移転が完了

## 事業効率化

- 2ホテル（京都・大阪新世界）の運営ストラクチャーを運営受託から長期契約の賃貸借へと変更し、**長期の収益を確保**
- 子会社3社の吸収合併が完了し、**事業効率性が向上**

## 好調な新規出店

- 新たに**5ホテル**（広島、別府、奈良、東京台東区、名古屋）の出店が決定
- **新ブランド**「kokonoyu」、ライフスタイルホテルの新ブランド展開を決定
- 外資ブランドをパートナーとする**マスターリーススキーム**をスタート

## IRの強化

- 経営企画本部に「**IR推進部**」を新設し、IRを強化
- 各種**メディアでの露出を増加**させ、認知度の向上に注力

# 新規出店の状況：国内新規出店累計

出店ペースは過去5年のペースをさらに上回るペース **将来の成長が加速**

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

**新規出店の状況**

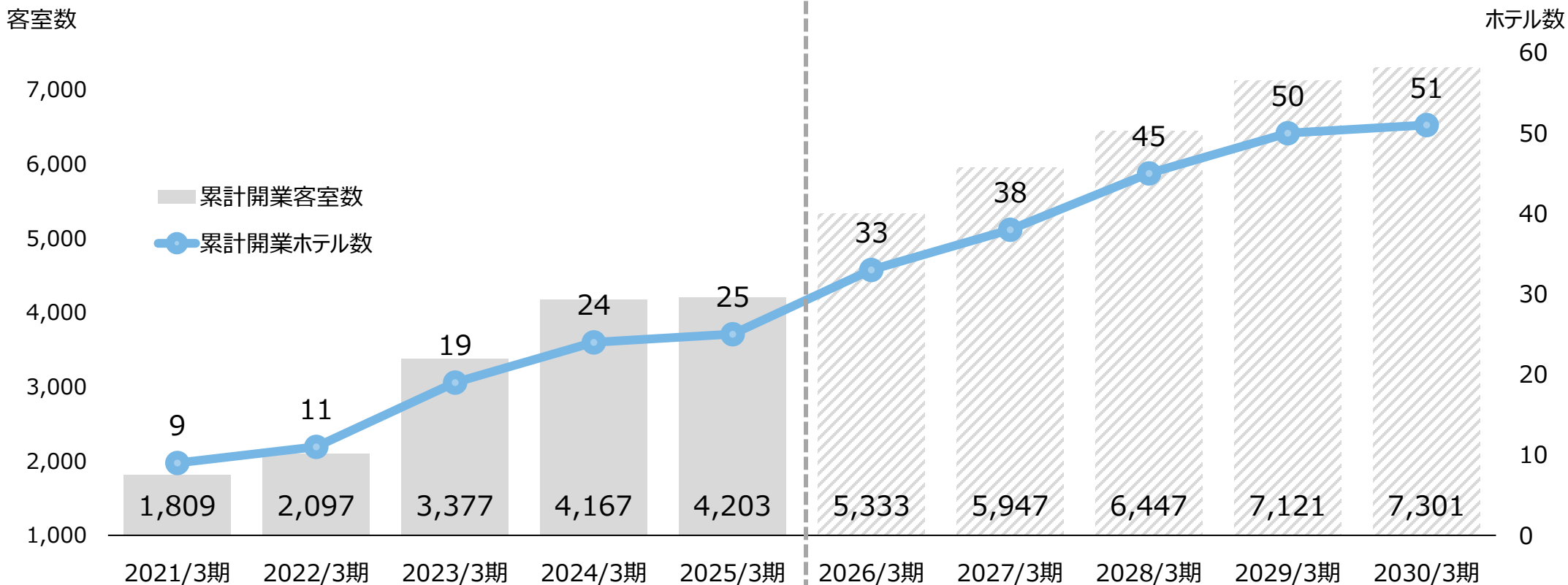
中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

過去5年 **25** ホテル **4,203** 室出店<sup>注1</sup>

次の5年 **26** ホテル **3,098** 室増加<sup>注2</sup>



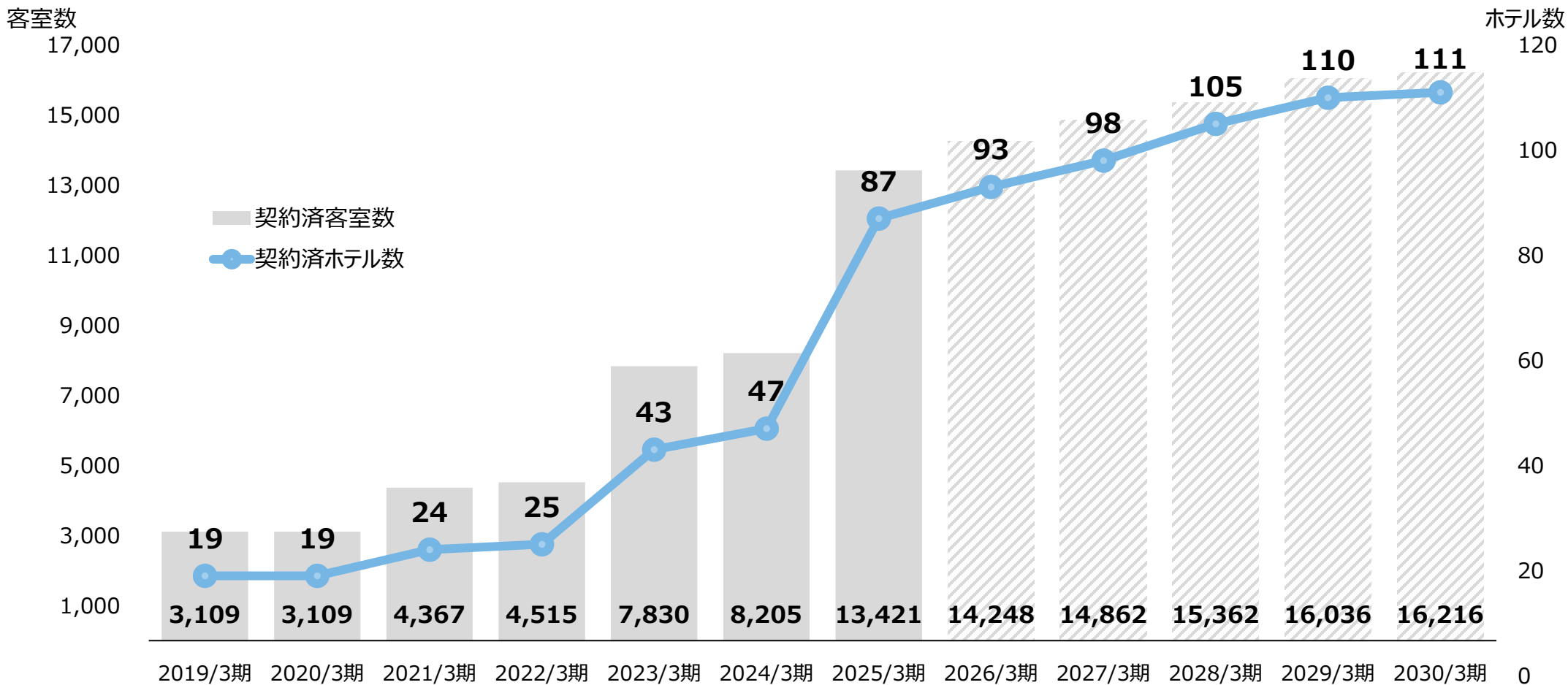
注：1. 企業買収（レッドプラネットおよびミナシア）によるホテル数・客室数の増加を含まない。  
 2. 開示済の契約済みホテルのみの推移であり、契約締結に向けて交渉中・検討中等のホテルを含まない。



# 新規出店の状況：国内運営ホテル数・客室数推移

新規案件の受注が想定以上のペースで推移し、

## 中計目標を達成見込み



注：グラフは開示済の契約済ホテルのみの推移であり、契約締結に向けて交渉中・検討中等のホテルを含まず。

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

# 中期経営計画の進捗状況

## 修正業績予想の達成により中計の目標達成まであと僅か

### 財務・株主還元目標

単位:百万円	当期 修正後業績予想	2027年3月期 目標	達成率
売上高	46,600	49,000	95%
営業利益	4,904	5,000	98%
親会社株主に帰属する純利益	3,904	4,000	98%
営業利益成長率	65%	55%	達成見込
連結配当性向	36.0%	30.0%	達成見込

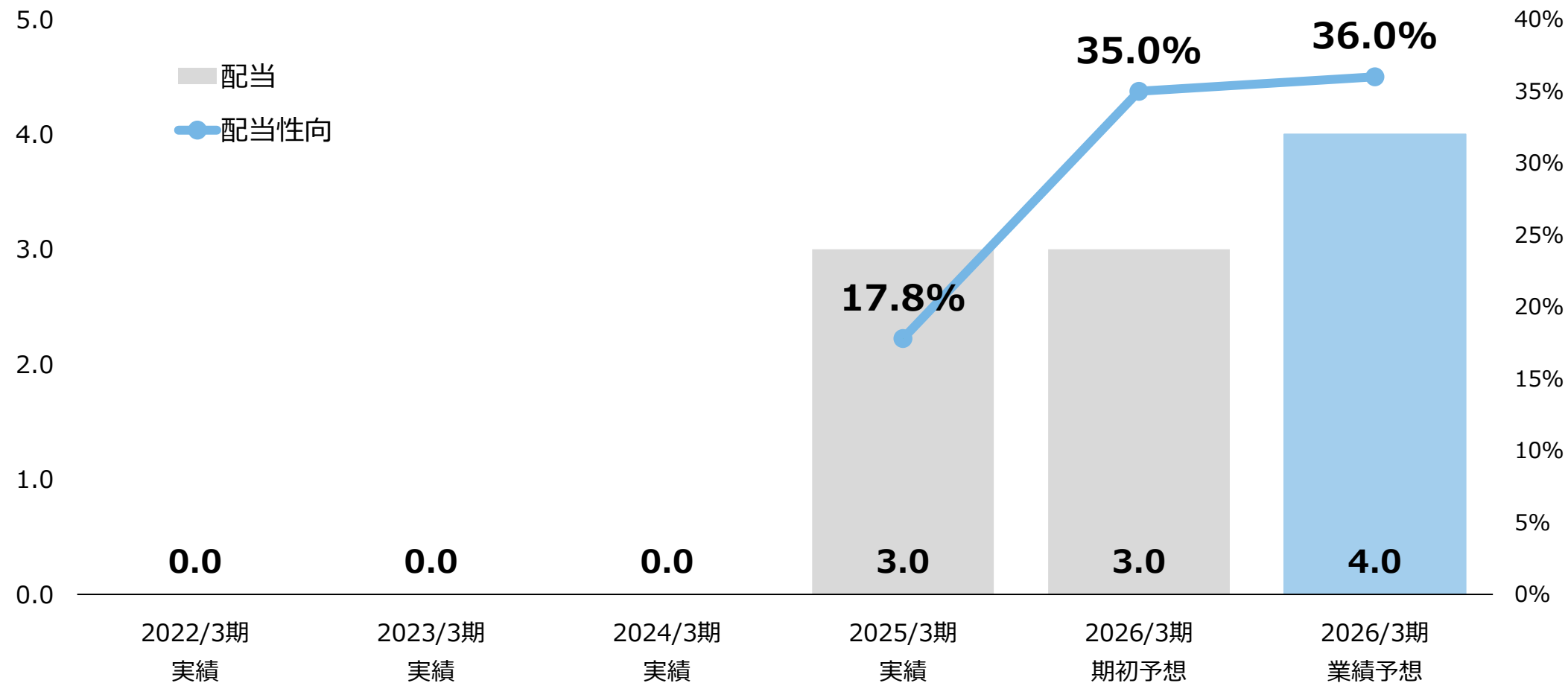
### ホテル運営規模 (海外含む)

	2026年2月時点 運営中	2026年2月時点 開業予定を含む	2027年3月期 計画	達成率
運営ホテル数	92	111	100	達成見込
運営客室数	14,118	16,216	15,000	達成見込

# 株主価値向上：配当の上方修正

2025年11月に増配予想を公表 **株主様への還元を強化**

単位：円



決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

**株主価値向上への取り組み**

Appendix

# 株主価値向上：株主優待の拡充

## より魅力ある株主優待へ

優待付与の最低保有株数を500株に引き下げ  
贈呈する宿泊割引券の金額を一部引き上げ

### 変更前

保有株式数 (下限)	保有株式数 (上限)	優待金額 (円)
100	499	なし
500	999	なし
1,000	1,999	なし
2,000	3,999	なし
3,000	3,999	2,000
4,000	4,999	4,000
5,000	5,999	10,000
6,000	9,999	10,000
10,000	49,999	40,000
50,000	99,999	50,000
100,000	99,999,999	60,000

### 変更後

保有株式数 (下限)	保有株式数 (上限)	優待金額 (円)
100	499	なし
<b>500</b>	<b>999</b>	<b>2,000</b>
<b>1,000</b>	<b>1,999</b>	<b>4,000</b>
<b>2,000</b>	<b>2,999</b>	<b>6,000</b>
<b>3,000</b>	<b>3,999</b>	<b>6,000</b>
<b>4,000</b>	<b>4,999</b>	<b>8,000</b>
5,000	5,999	10,000
<b>6,000</b>	<b>9,999</b>	<b>12,000</b>
10,000	49,999	40,000
50,000	99,999	50,000
100,000	99,999,999	60,000



決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

# 上場維持基準の適合状況について

## 流通株式比率の早期改善に向け協議

	株主数	流通株式数 注	流通株式 時価総額	流通株式比率注
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25.0%
2025年3月31日	10,353人	352,652単位	71億円	15.0%
適合状況	<b>適合</b>	<b>適合</b>	<b>適合</b>	<b>不適合</b>
2025年9月末現在	11,045人	548,359単位	114億円	<b>23.4%</b>

注：スターアジアグループが保有する株式数に基づき当社にて算出。

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

**Appendix**

# *Appendix*

# 会社概要

2025年12月末現在

2026年3月期 第3四半期

商号	ポリス・ホールディングス株式会社
設立年月日	1912年9月20日
本社所在地	東京都中央区新川一丁目23番5号 ONE SHINKAWA
資本金	27百万円
純資産（連結）	29,422百万円
従業員（連結）	1,774名
事業内容	ホテル運営事業、ホテル投資事業
上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード市場） 証券コード 3010
会計監査人	誠栄有限責任監査法人

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

# 株式情報・株主の状況 2025年9月末現在

発行する株式の内容	普通株式
発行可能株式総数	496,000,000株
発行株式の総数	233,914,680株
総株主数	10,964名

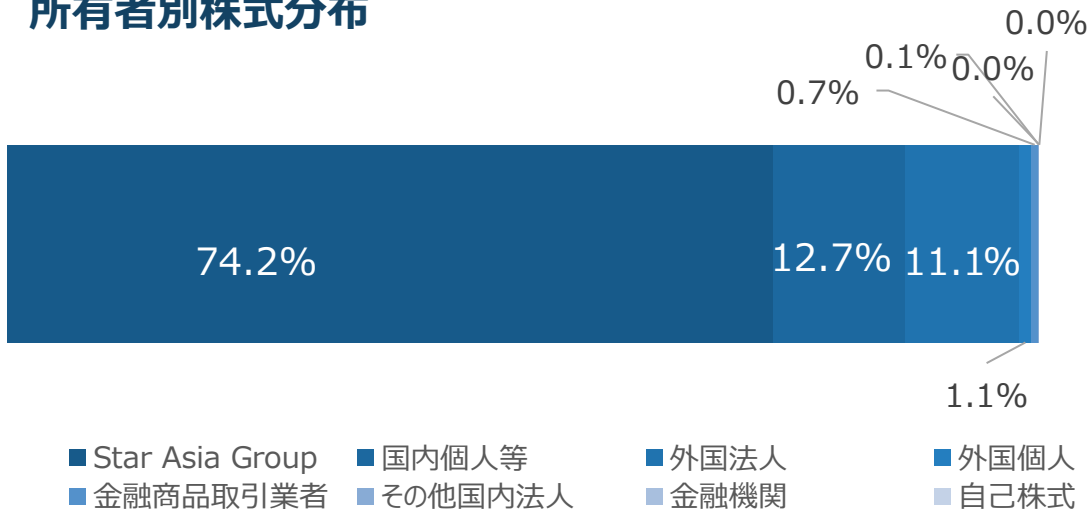
## 主要株主

株主名	株式数	持株比率
SAJP VI 3.0 LP	106,199,591株	45.40%
Star Asia Opportunity III LP	67,450,578株	28.83%

## 各取締役の保有株式数

取締役会長	高倉 茂	149,400
代表取締役社長	田口 洋平	54,800
取締役兼最高執行責任者	下嶋 一義	20,000
取締役兼最高財務責任者	細野 敏	105,615
取締役	辻川 高寛	82,400
取締役	俵 健太郎	20,000
取締役	松崎 充宏	20,000
取締役	Joseph Altwasser	136,200
社外取締役	諸橋 隆章	38,000

## 所有者別株式分布

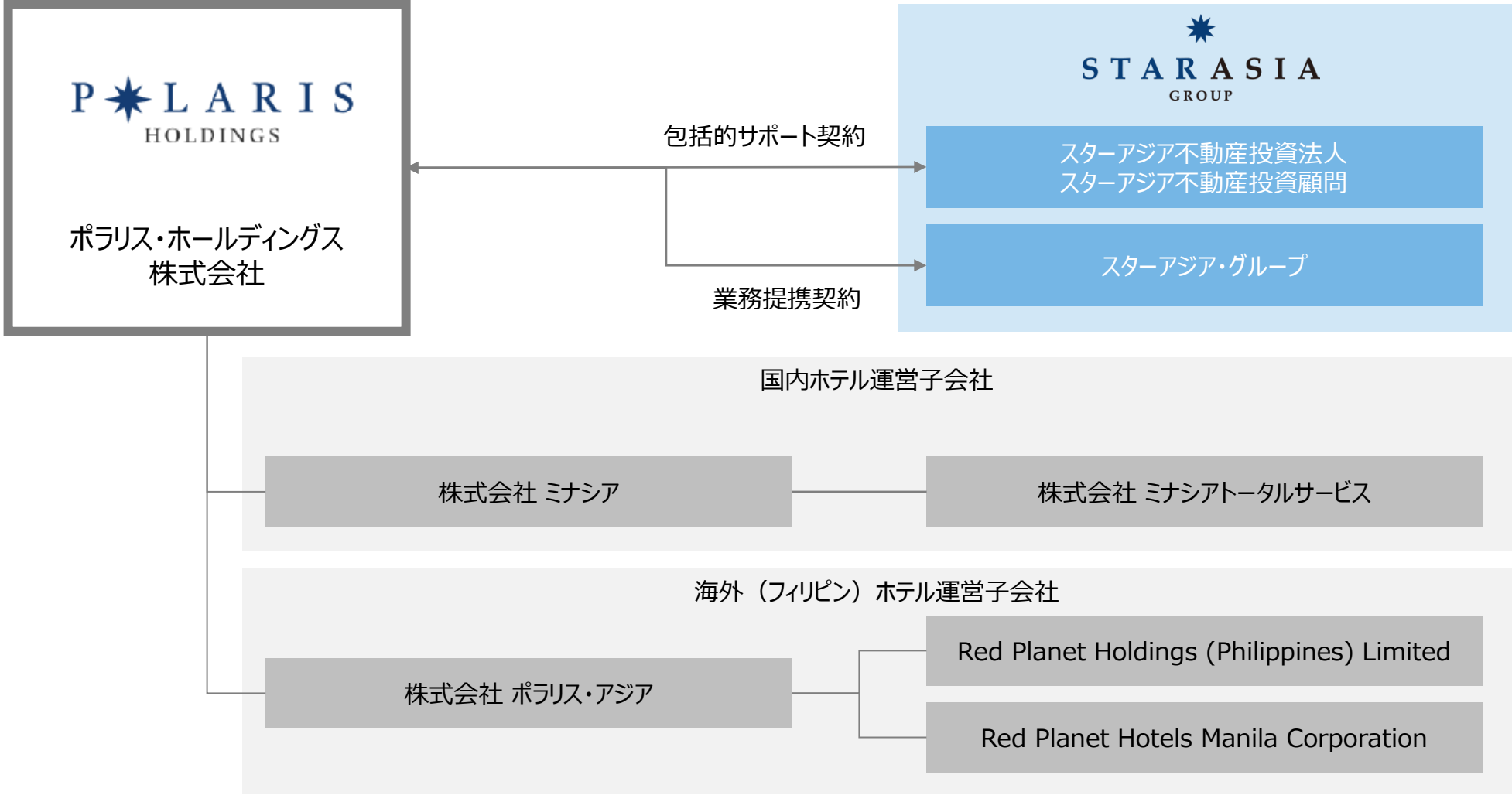




- 決算ハイライト
- 決算概要
- 事業概況
- 事業トピックス
- 新規出店の状況
- 中期経営計画の進捗状況
- 株主価値向上への取り組み

Appendix

# 会社概要：関連会社一覧



当社の100%子会社だった、株式会社フィノホテルズ、株式会社ココホテルズ及び株式会社バリュー・ザ・ホテルは、2026年1月1日付で吸収合併いたしました。

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

# 会社概要：スターアジアグループとの協業

運営 投資

P\* L A R I S HOLDINGS

- ホテルの運営機会の提供
- ポリス運営ホテルの保有
- ポリス運営ホテルの修繕、改装

- ホテルの運営機会の提供
- ホテルへの共同投資機会の提供
- 運営案件情報提供
- 資金及び人的・資本的支援

S T A R A S I A GROUP

投資 運用

スターアジア不動産投資法人  
(上場不動産投資法人)

- 資産規模：2,757億円
- 保有ホテル数：20物件
- ホテル比率：37.5%

2025年7月31日現在

投資 運用

スターアジアグループ  
(私募ファンド運営・スポンサー)

- 運営規模：約6,016億円
- ホテル物件を含む不動産や不動産関連の債権、証券化商品、現物不動産、企業等に投資を行う。

2025年9月30日現在

運営が安定した  
ホテル不動産を適正市場価格で売却

S T A R A S I A  
Investment Corporation

S T A R A S I A

# 会社概要：国内ホテルブランドの紹介

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

高  
↑  
価格帯  
↓  
低

ベーシック	アパートメントホテル	温泉・ライフスタイル	リゾート
80ホテル	12ホテル	4ホテル	1ホテル

Standard Plus  
11ホテル



ライフスタイルホテル  
(広島・奈良)



Standard  
56ホテル



Economy  
13ホテル

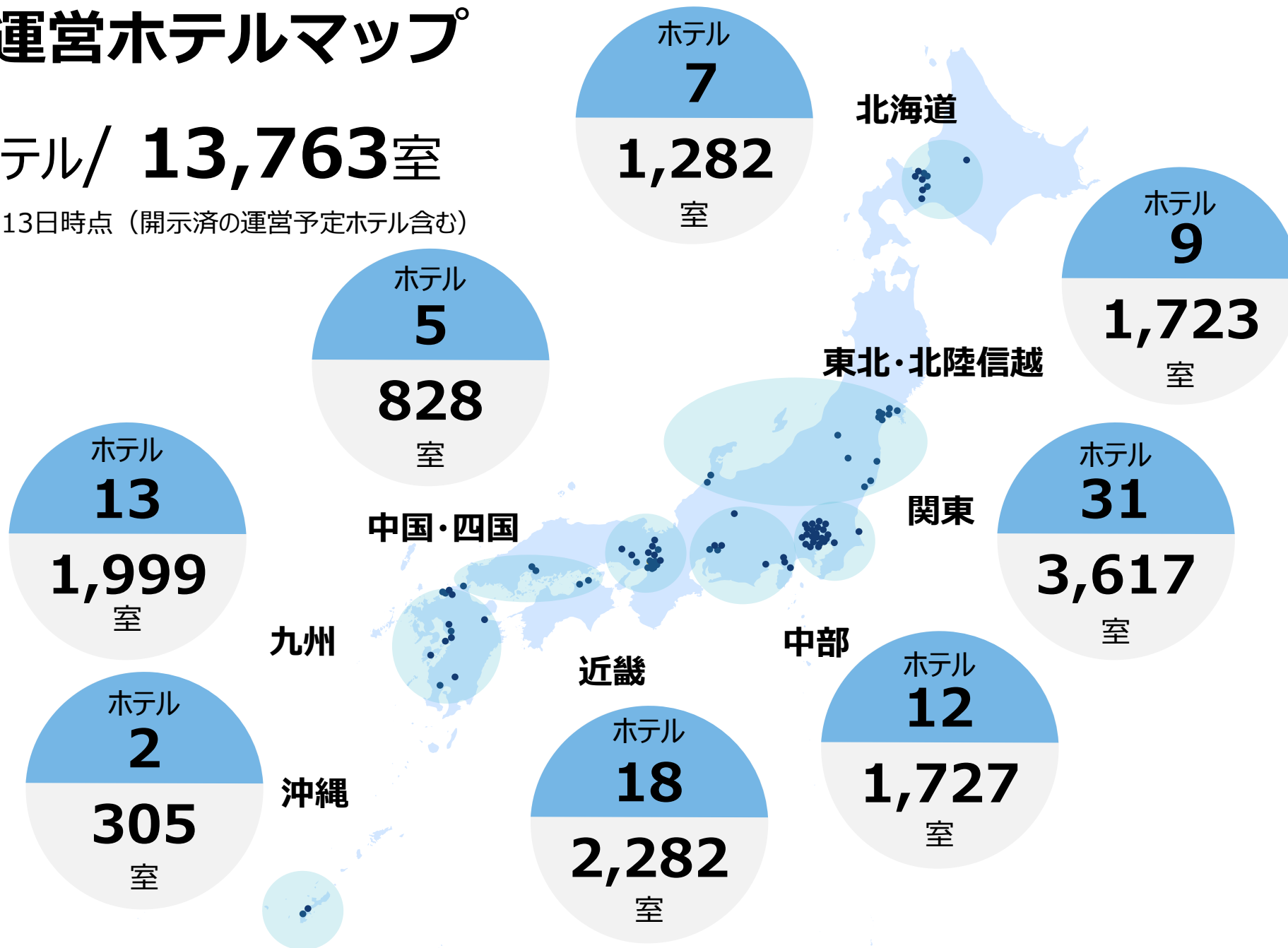


KOKO HOTELSを基軸に  
**ブランドラインナップを拡充**

# 国内運営ホテルマップ

## 97ホテル/ 13,763室

2026年2月13日時点（開示済の運営予定ホテル含む）



# 開業予定ホテル一覧

## 19ホテル／2,098室

開業期	No.	ホテル名 (仮称)	所在地	客室数	開発形態	契約タイプ	ホテルタイプ
2026/3月期	1	コンパスホテル名古屋	愛知	130室	リブランド	賃貸借 (変動賃料)	宿泊特化型
2027/3月期	2	KOKO HOTEL 仙台駅前Central	宮城	117室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	宿泊特化型
	3	KOKO HOTEL Premier 東京ベイ幕張	千葉	301室	新築	運営受託	宿泊特化型
	4	KOKO HOTEL Residence 押上	東京	25室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	アパートメントホテル
	5	KOKO HOTEL Residence 北上野	東京	39室	新築	運営受託	アパートメントホテル
	6	KOKO HOTEL 那覇前島	沖縄	132室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	宿泊特化型
2028/3月期	7	KOKO HOTEL Residence 熊本上通	熊本	29室	新築	運営受託	アパートメントホテル
	8	kokonoyu 別府	大分	150室	新築	賃貸借 (変動賃料)	温泉ホテル
	9	KOKO HOTEL 水戸駅前	茨城	136室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	宿泊特化型
	10	KOKO HOTEL Residence 上野 新御徒町 I	東京	52室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	アパートメントホテル
	11	KOKO HOTEL Residence 東京京橋	東京	36室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	アパートメントホテル
	12	KOKO HOTEL Residence 上野 新御徒町 II	東京	52室	新築	運営受託	アパートメントホテル
	13	KOKO HOTEL Residence 本所吾妻橋	東京	45室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	アパートメントホテル
2029/3月期	14	奈良市三条町ホテル (新ブランド予定)	奈良	138室	新築	賃貸借 (変動賃料)	ライフスタイルホテル
	15	那覇県庁前ホテル (新ブランド予定)	沖縄	173室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	宿泊特化型
	16	KOKO HOTEL Residence 上野 新御徒町 III (仮称)	東京	45室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	アパートメントホテル
	17	KOKO HOTEL 高松瓦町駅前	香川	165室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	宿泊特化型
	18	KOKO HOTEL 大森駅前	東京	153室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	宿泊特化型
2030/3月期	19	広島稲荷町ホテル (新ブランド予定)	広島	180室	新築	賃貸借 (固定+変動賃料)	ライフスタイルホテル

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

## 国内宿泊特化型ホテル 客室数ランキング

## 第8位 (2026年2月13日時点)

順位	運営会社	ホテルブランド名	上場/ 非上場	ホテル数	客室数
1	東横イン	東横イン	非上場	360	78,989
2	アパ	アパホテル / the b	非上場	356	78,049
3	ルートインジャパン	ホテルルートイン	非上場	371	64,978
4	アイコニア・ホスピタリティ	マイステイズ / フレックスステイイン / アートホテル 他	非上場	185	25,435
5	共立メンテナンス	ドーミン / 御宿野乃 他	上場	140	21,706
6	スーパーホテル	スーパーホテル	非上場	178	20,662
7	グリーンズ	コンフォートホテル / コンフォートイン 他	上場	121	17,161
8	ポラリス・ホールディングス (運営予定含む)	KOKO HOTEL / ベストウェスタンホテル / バリュエー・ザ・ホテル/ レッドブ ネット 他	上場	111	16,216
9	大和ハウスリアリティマネジメント	ダイワロイネットホテル 他	非上場	77	16,189
10	東急ホテルズ&リゾーツ	東急ホテル / 東急REIホテル / エクセルホテル東急 他	非上場	67	13,952
11	相鉄ホテルマネジメント	相鉄フレッサイн / ホテルサンルート 他	非上場	58	13,134
12	藤田観光	ホテルグレイスリー / ワシントンホテル 他	上場	46	11,693
13	ホスピタリティオペレーションズ	スマイルホテル	非上場	89	11,641
14	リブ・マックス	ホテルリブマックス	非上場	197	*10,808
15	JR東日本ホテルズ	ホテルメトロポリタン / ホテルメッツ 他	非上場	62	10,248
16	三井不動産ホテルマネジメント	三井ガーデンホテル / セレスティン / Sequence	非上場	40	10,059
17	阪急阪神ホテルズ	第一ホテル / 第一イン / レム / ホテル阪急 / ホテル阪神 他	非上場	35	9,551
18	株式会社ホテル・アルファ・ワン事業本社	ホテルα-1	非上場	48	9,542
19	ワシントンホテル	ワシントンホテルプラザ / ワシントンR&Bホテル	上場	43	9,481
20	RNTホテルズ	リッチモンドホテル	非上場	43	8,550

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

注 1. 宿泊特化型ホテルを中心に運営しているオペレーターの2025年12月時点のホテル数・客室数を、各社の公式Webサイト及び月間ホテルアンドレストラン2025年4、5、6、12月号掲載情報をもとに当社にて集計。海外所在、他ブランドのフランチャイジーとして運営するホテルを含む。外部提携オペレーターが同ブランドホテルを運営する場合、その数値は除外。

2. 当社の運営ホテル数・客室数は2026年2月13日時点で、海外ホテル及び出店予定ホテルを含む。

3. リブマックスの客室数については、2021年3月時点の情報に基づく（以降の公表情報がないため）。

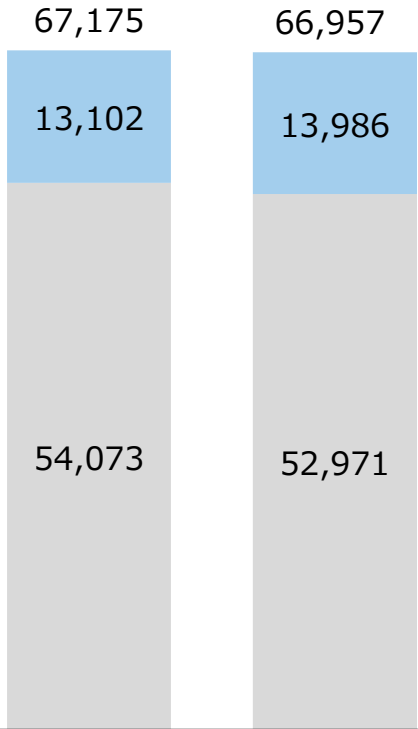
# 2026年3月期 3Q 財政状態

- 決算ハイライト
- 決算概要
- 事業概況
- 事業トピックス
- 新規出店の状況
- 中期経営計画の進捗状況
- 株主価値向上への取り組み
- Appendix

## 総資産

単位:百万円

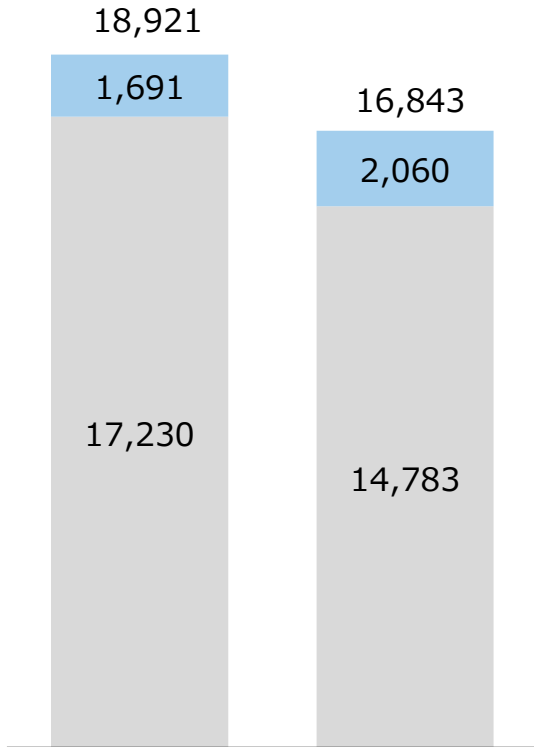
■ 固定資産 ■ 流動資産



## 有利子負債

単位:百万円

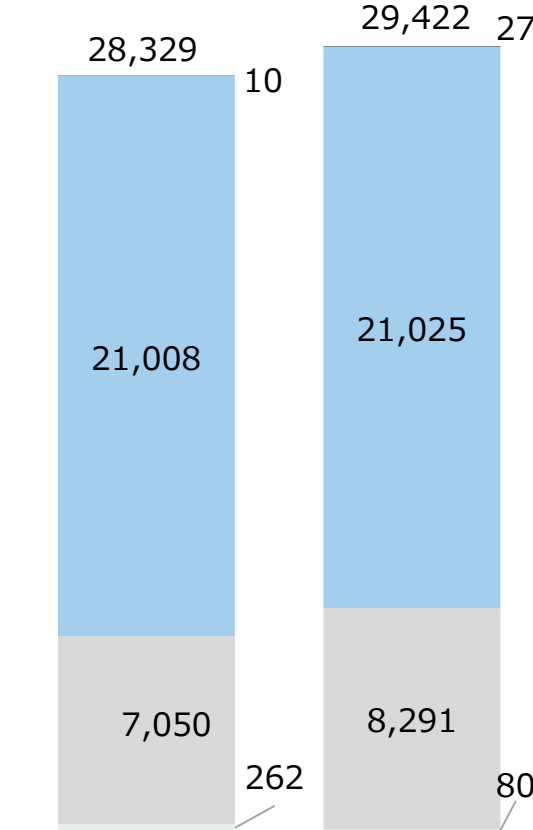
■ 長期負債 ■ 短期負債



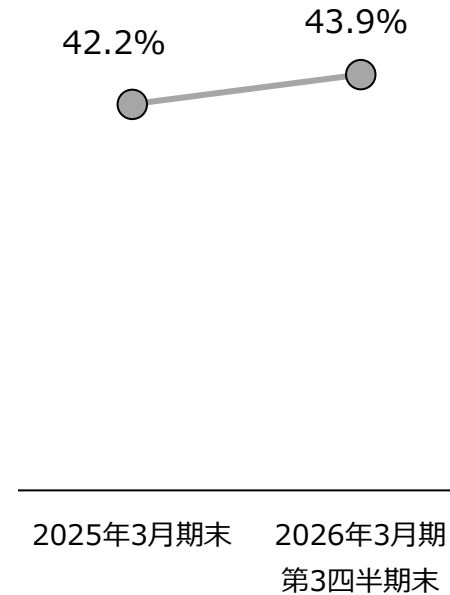
## 純資産

単位:百万円

■ その他 ■ 利益剰余金  
■ 資本剰余金 ■ 資本金



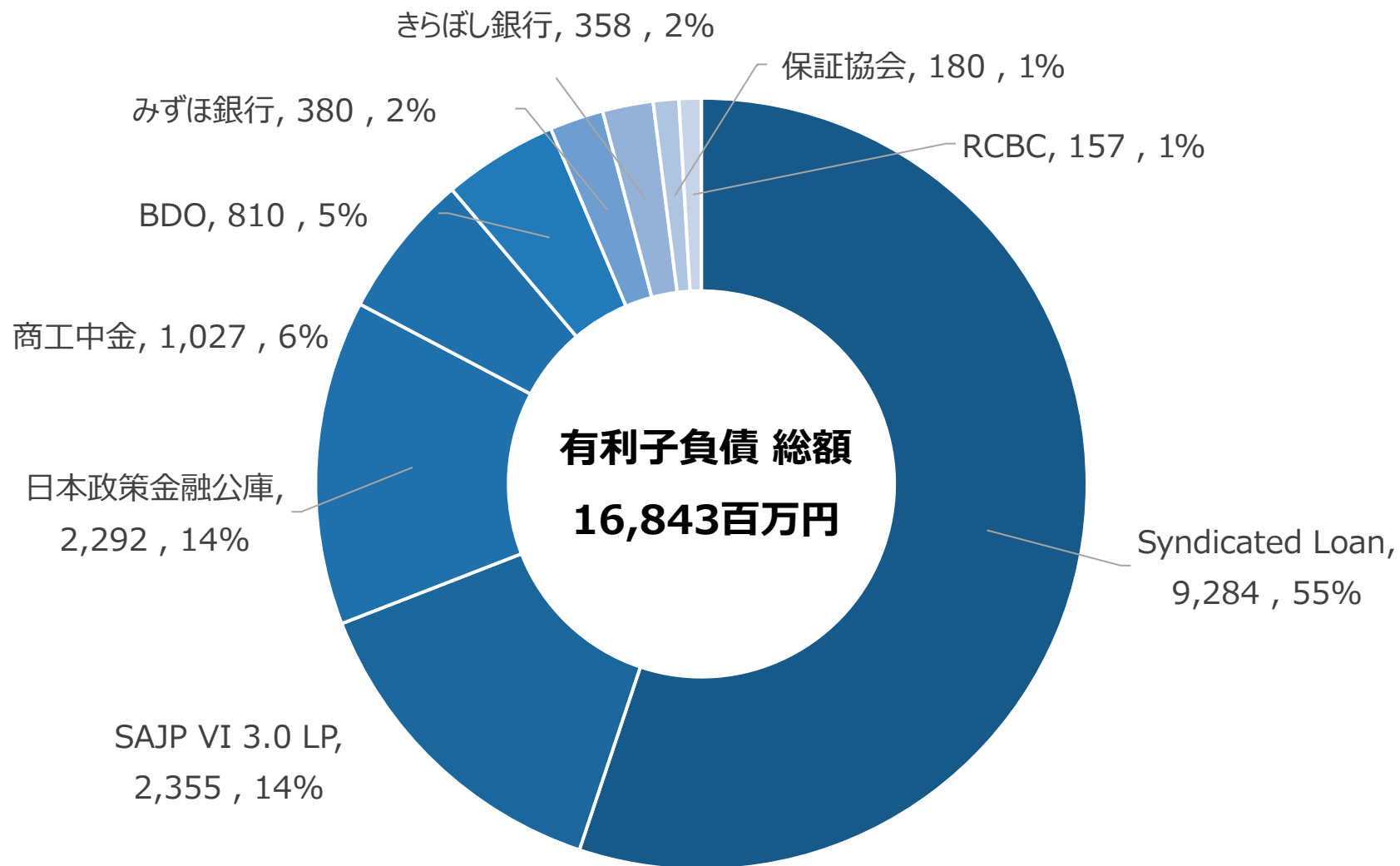
## 自己資本比率



注 1. リース債務を除く。  
2. 長期負債の返済期限は1年超。

# 借入の状況 2025年12月末現在

単位:百万円



注 シンジケートローンは、株式会社みずほ銀行をアレンジャーとする計7行(株式会社三井住友銀行、株式会社きらぼし銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社SBI新生銀行、株式会社千葉銀行、株式会社十八親和銀行)の協調融資。



決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

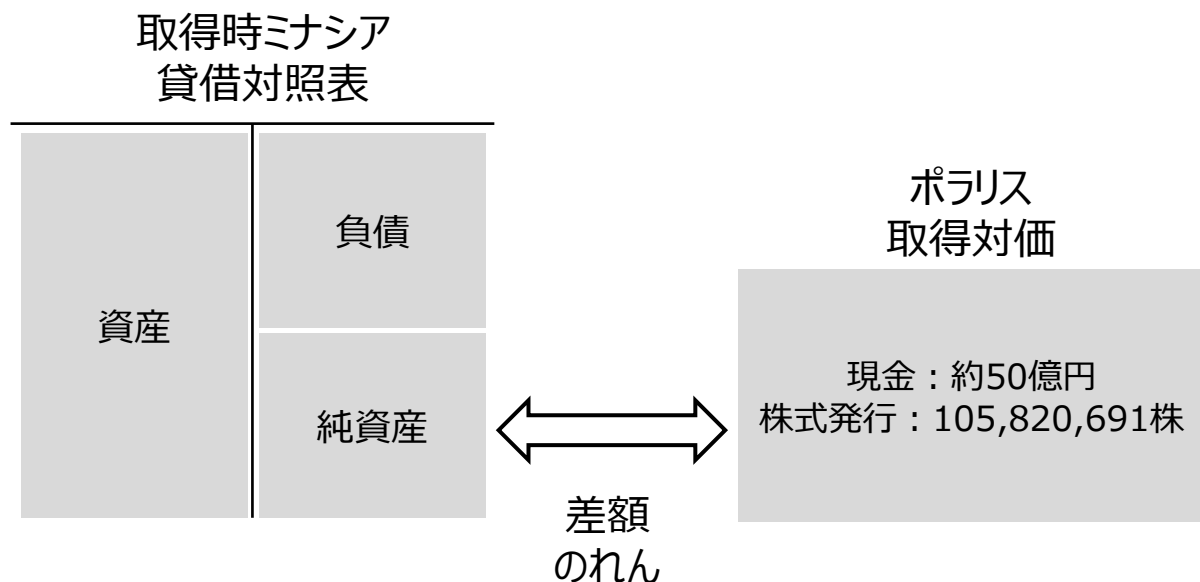
Appendix

# のれん償却費について

ミナシアの株式取得により「のれん」を無形固定資産に計上

## 当社では実質的な収益力を表す、のれん償却前の各種利益指標を重視

- 子会社化時のミナシアの純資産簿価と株式交換取引額（現金 + 新株発行）との差額261億円を計上
- 販売費及び一般管理費にのれん償却額計上（年間13億円、各四半期3.3億円）
- 現金支出を伴う費用ではない為、キャッシュフローに対する影響はなし
- 当社では、のれん償却前の営業利益・当期純利益を重要な経営指標と位置付ける



計上額 **261億円**

2025年12月31日時点残高：248億円

償却額 **13億円/年**

四半期あたり約3.3億円

償却期間 **20年間**

# 5ヶ年財務データ

決算年月		2021/3月期	2022/3月期	2023/3月期	2024/3月期	2025/3月期
売上高	千円	2,971,588	3,712,127	7,017,664	22,545,288	27,881,446
経常利益又は経常損失 (△)	千円	△1,684,631	△1,623,142	△215,243	2,608,746	1,893,262
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	千円	△2,101,153	△1,829,816	534,189	3,297,199	2,610,672
包括利益	千円	△2,101,092	△1,829,815	534,190	3,361,789	2,810,851
純資産	千円	△784,433	192,600	2,910,571	6,884,782	28,329,421
総資産	千円	4,996,853	12,035,678	24,653,218	23,208,107	67,174,815
1株当たり純資産	円	△13.35	1.99	24.83	55.46	121.19
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	円	△37.83	△25.98	4.98	26.86	16.90
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	—	—	4.91	26.44	16.83
自己資本比率	%	△15.8	1.5	11.8	29.7	42.2
自己資本利益率	%	—	—	34.6	67.4	14.8
営業活動によるキャッシュ・フロー	千円	△1,509,540	△7,818,785	△109,963	7,739,499	4,285,318
投資活動によるキャッシュ・フロー	千円	△650,867	△415,301	△728,200	△1,659,113	△3,876,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	千円	2,946,137	8,798,969	2,185,003	△6,943,207	4,043,345
現金及び現金同等物の期末残高	千円	1,659,505	2,224,386	3,571,227	2,723,271	7,195,869
従業員数 [外、平均臨時雇用者数]	名	191 [216]	171 [219]	358 [163]	486 [201]	1,109 [686]

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

# 留意事項 国内運営ホテル及びエリア別KPIについて

1. 2024年4月時点において運営を開始しており、かつ2025年12月末日時点で運営を継続しているホテルを集計対象としています。前年度の各数値は、2025年3月期より連結対象となった株式会社ミナシアが運営しているホテルの数値を含みます。また、東日本大震災からの復興支援を主目的とした社会貢献ホテルの「バリュー・ザ・ホテル」ブランドの4ホテルは集計対象外としております。
2. 客室稼働率：対象期間の販売客室数を同期間の販売可能客室数で除した数値をいいます。
3. ADR：平均客室販売単価（Average Daily Rate）をいいます。一定期間の宿泊部門売上高合計（サービス料を含みます。）を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。
4. RevPAR：販売可能客室数当たり宿泊部門売上（Revenue Per Available Room）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計を同期間の販売可能客室数合計で除した値をいいます。
5. インバウンド比率：一定期間の延宿泊者数に占める外国人延宿泊者数の比率をいいます。
6. 客室稼働率、インバウンド比率、ADR及びRevPARは小数点以下を四捨五入して記載しています。
7. 各エリア名の括弧内に当該エリアに含まれる集計対象ホテル数を記載しています。
8. 上記の数値あるいは情報は監査等の手続きを経ていないため、個々の数値あるいは情報の内容の正確性・完全性について保証できるものではなく、今後修正される可能性がありますのでご注意ください。

[決算ハイライト](#)[決算概要](#)[事業概況](#)[事業トピックス](#)[新規出店の状況](#)[中期経営計画の進捗状況](#)[株主価値向上への取り組み](#)[Appendix](#)

決算ハイライト

決算概要

事業概況

事業トピックス

新規出店の状況

中期経営計画の進捗状況

株主価値向上への取り組み

Appendix

# 本資料に関する注意事項

本資料は、株主・投資家の皆様への当社に関する情報提供のみを目的とするものであり、投資の勧誘を目的とするものではありません。

また、本資料で記載されている業績予想及び将来予想は、現時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。そのため、一定のリスクや不確実性が含まれており、今後の事業環境や通常予測し得ないような特別事情の発生により、将来の予想と実際の業績が異なる場合があることをご承知おきください。

業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。株主・投資家の皆様が本資料をいかなる目的でご利用される場合においても、皆様ご自身の判断と責任において利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

また、当資料を無断で複写複製、転送等を行わないようお願いいたします。

- IRに関するお問い合わせ

ポラリス・ホールディングス株式会社 IR推進部

e-mail: ir.dept@polaris-holdings.com

P  L A R I S  
HOLDINGS